

2017年度 公開環境学実習

＜実習の目的＞副専攻で環境学を聴講する学生が実際のフィールドで森林生態系を観察するための基礎的な力を養う実習です。新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センターが担当し、佐渡島での泊まり込み型実習となります。主要なテーマは「里山生態系の特徴と管理の実践」と「トキの生息地づくり」です。

- 1：里山・棚田生態系の特徴とトキ野生復帰 トキ野生復帰の場となる小佐渡東部の里山棚田生態系を題材に、半自然生態系の特徴と保全上の問題点を知る。
- 2：里山・棚田生態系の観察 森林内に入り、利用放棄された棚田・里山の現状を観察する
- 3：生物多様性調査 異なる環境の水田やビオトープに於いて生物調査を行い、水辺環境と生物多様性の関係性について考察する。
- 4：野生トキの行動を現地で観察する。

＜募集要項＞

受講対象：日本国内の大学に在学する学部生（分野問わず）。

応募期限：2017年7月21日

応募方法：メールにて応募して下さい。申込者多数の場合は先着順となります。

メールに氏名・所属・生年月日・性別・住所・メールアドレス

を記載し、以下の申込先に「公開環境学実習受講希望」とタイトルをつけて送信して下さい。

宛先：本間航介（新潟大学農学部）homma@agr.niigata-u.ac.jp

本実習は、新潟大学の開講する「副専攻環境学実習」および「環境NPO実習」との併催となります。受講終了後に、新潟大学学務課から履修証明書が送られます。

◎実習地までのアクセス

★新潟港から両津港まで(佐渡両津港集合になるので注意すること)

・新潟港9時20分発佐渡汽船カーフェリーまたは10時20分発ジェットfoilに乗ってください。

両津港に到着したら、改札を出て同じフロア（2F）左手の土産物店街を通り抜け、突き当たりの階段を降りてください。そこが集合場所（公用車駐車場）です。船に乗り遅れた場合や、欠航の場合は、必ず本間（090-7288-6950）まで連絡してください。

実習費用 実費：15,000円。現地徴収となります。

（実習費用は、トキ交流会館宿泊費・食費を含みます。両津港までの交通費は含まれませんので注意してください。実習費の残額が生じた場合は、現地にて返金します。）

■実習スケジュール■

*実習内容は、天候や現場の状況によって変化します。このスケジュールはあくまで目安です。

8月21日（月）

12:00 両津港佐渡汽船ターミナル集合 昼食

13:00 両津港発

13:30 佐渡市トキ交流会館着 チェックイン

14:00 講義 1 「トキの野生復帰の現在」(本間航介)
15:00 実習 1 「環境保全型農業と水辺生物(生物調査の練習)」
17:30 夕食・入浴(新徳湯上温泉)
19:30 実習 2 「ビオトープの環境計測手法」(本間航介)
21:00 講義終了

8月22日(火)

7:30 朝食
8:30 トキ交流会館発 トキの森公園まで移動
9:00-11:45 実習 3 「野生トキの行動観察」
11:45~12:45 昼食
12:45~14:45 実習 4 「水田ビオトープの維持管理作業の実際」
14:45-16:30 実習 5 「棚田ビオトープの生物調査と環境計測」
16:30 トキの森公園 発
17:00 夕食・風呂
19:00~ 実習 6 「棚田の生き物の同定」

8月23日(水)

7:30 朝食
8:30 トキ交流会館発 トキの森公園に移動
10:00 トキの森公園着 実習 7 近距離でのトキ行動観察
11:00 トキの森発 両津港へ
11:30 両津港佐渡汽船ターミナル着 解散

■ 持ち物 ■

帽子 長袖長ズボン 長靴 タオル 雨具 軍手 虫除け・虫さされ 持病薬
洗面道具 着替え 筆記用具 カメラ(持っている人のみ)
心臓疾患・喘息・アレルギー(ハチ・食物)などの疾患がある方は事前に知らせてください。